

平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月13日

上場会社名 株式会社ガリバーインターナショナル 上場取引所 東

コード番号 7599 URL http://221616.com

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)羽鳥 由宇介

問合せ先責任者 (役職名) 財務・IRチームリーダー (氏名) 松本 雅之 TEL 03 (5208) 5503

四半期報告書提出予定日 平成28年7月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績(平成28年3月1日~平成28年5月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	ī	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	66, 192	31. 1	1, 245	△38. 9	1, 173	△41.9	732	△41.3
28年2月期第1四半期	50, 498	30.0	2, 040	38. 2	2, 017	33. 9	1, 248	37. 1

(注) 包括利益 29年2月期第1四半期 539百万円 (△56.8%) 28年2月期第1四半期 1,248百万円 (37.2%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円 銭
29年2月期第1四半期	7. 22	_
28年2月期第1四半期	12. 31	_

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年2月期第1四半期	108, 419	38, 278	34. 3	366. 88
28年2月期	94, 211	38, 245	39. 4	365. 98

(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期 37,204百万円 28年2月期 37,113百万円

2. 配当の状況

ı		年間配当金				
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
		円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
	28年2月期	-	7. 50	-	5. 00	12. 50
	29年2月期	-				
ı	29年2月期(予想)		6. 00	-	6. 00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:有

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日~平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株式 する当期		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	119, 200	25. 4	2, 600	△36. 3	2, 350	△41.9	1, 350	△47.3	13. 31
通期	243, 500	15. 9	7, 600	0.8	7, 100	3. 9	4, 100	△0.3	40. 43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無 - 社 (社名) 、除外 一 社 (社名) 新規

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 106,888,000株 29年2月期1Q 106,888,000株 28年2月期 ② 期末自己株式数 29年2月期1Q 5, 480, 300株 28年2月期 5, 480, 300株

101, 407, 700株

28年2月期1Q

101, 407, 812株

29年2月期1Q

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示 時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断 する一定の前提に基づいており、実績の業績等は様々な要因により上記業績予想とは異なることがあります。なお、 上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予測に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3)連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する定性的説明

当第1四半期連結累計会計期間(平成28年3月1日~平成28年5月31日)における全直営店の小売台数は、23,396台と前年同期比27.0%増となりました。展示販売店舗の店舗数及び店舗あたりの取扱台数の増加が寄与しました。

一方、新車市場の低迷が続く環境のなかで、全直営店の買取台数は前年同期並みとなりました。来店客数に減少傾向が見られ、その対応としてインターネットを中心とした広告宣伝費を増加させました。

販売費及び一般管理費は、広告宣伝費、採用人数増加に伴う人件費、展示販売店舗の増加に伴う店舗運営費用などが増加しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の実績は、売上高66,192百万円(前年同期比31.1%増)、営業利益1,245百万円(前年同期比38.9%減)、経常利益1,173百万円(前年同期比41.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益732百万円(前年同期比41.3%減)となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

①国内事業

国内事業は、売上高54,369百万円(前年同期比8.5%増)、セグメント利益(営業利益)1,347百万円(前年同期比34.9%減)となりました。小売台数の増加に伴い増収となる一方、新車市場の低迷が続く環境のなかで、販売費及び一般管理費の増加を補えず減益となりました。

②海外事業

(豪州事業)

豪州事業は、売上高11,413百万円、セグメント損失(営業損失)5百万円となりました。西オーストラリア地域における新車市場は、前年同期を下回る状況となりました。なお、豪州事業を行う各子会社は、前第3四半期連結会計期間より新たに連結対象となっているため、前年同期比は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する定性的情報

[資産の部]

当第1四半期連結会計期間末の資産の部合計は、108,419百万円(前期末比15.1%増)となりました。

流動資産は、現金及び預金が増加(前期末比17,318百万円増)した一方、商品が減少(前期末比2,732百万円減)したことや、受取手形及び売掛金が減少(前期末比1,424百万円減)したことなどにより、62,577百万円(前期末比27.5%増)となりました。

固定資産は、建物及び構築物が増加(前期末比757百万円増)した一方、建設仮勘定が減少(前期末比367百万円 減)したことなどにより、45,841百万円(前期末比1.6%増)となりました。

[負債の部]

当第1四半期連結会計期間末の負債の部合計は、70,140百万円(前期末比25.3%増)となりました。

流動負債は、短期借入金が減少(前期末比1,976百万円減)したこと及び買掛金が減少(前期末比1,774百万円減)したことなどにより、25,136百万円(前期末比12.1%減)となりました。

固定負債は、長期借入金が増加(前期末比17,976百万円増)したことなどにより、45,004百万円(前期末比64.5%増)となりました。

[純資産の部]

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部合計は、利益剰余金が増加(前期末比225百万円増)したことなどにより、38,278百万円(前期末比0.1%増)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的説明

平成29年2月期の通期及び第2四半期(累計)における業績予想を修正しております。詳細は、本日(平成28年7月13日)開示の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧下さい。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はございません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はございません。
 - (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下、「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下、「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(有形固定資産の減価償却の方法)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成28年 2 月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9, 149	26, 468
受取手形及び売掛金	5, 192	3, 767
商品	31,848	29, 116
繰延税金資産	778	995
その他	2, 159	2, 282
貸倒引当金	△54	△53
流動資産合計	49, 074	62, 577
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,000	27, 090
減価償却累計額	△8, 564	△8, 896
建物及び構築物(純額)	17, 435	18, 193
車両運搬具	435	432
減価償却累計額	△180	△203
車両運搬具(純額)	255	229
工具、器具及び備品	3, 882	4, 060
減価償却累計額	$\triangle 2,874$	$\triangle 2,958$
工具、器具及び備品(純額)	1,007	1, 102
土地	218	218
建設仮勘定	826	459
有形固定資産合計	19,743	20, 202
無形固定資産		•
ソフトウエア	1, 941	1, 996
のれん	9, 597	9, 390
その他	3,974	3, 869
無形固定資産合計	15, 513	15, 256
投資その他の資産		
投資有価証券	13	22
関係会社株式	45	45
長期貸付金	395	389
敷金及び保証金	4, 565	4, 766
建設協力金	4, 304	4, 571
繰延税金資産	274	307
その他	489	489
貸倒引当金	△209	△209
投資その他の資産合計	9,879	10, 382
固定資産合計	45, 136	45, 841
資産合計	94, 211	108, 419

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	14, 102	12, 328
短期借入金	2,045	68
1年内返済予定の長期借入金	79	71
未払金	3, 064	2, 789
未払法人税等	1,778	663
前受金	3,026	3, 032
預り金	475	406
賞与引当金	459	30
商品保証引当金	1,076	1, 088
その他の引当金	113	130
その他	2,378	4, 526
流動負債合計	28,600	25, 136
固定負債		
長期借入金	22, 851	40, 827
長期預り保証金	651	593
役員退職慰労引当金	540	177
資産除去債務	1,653	1,710
繰延税金負債	1,086	1, 064
その他の引当金	388	399
その他	194	231
固定負債合計	27, 365	45, 004
負債合計	55, 965	70, 140
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 157	4, 157
資本剰余金	4, 032	4, 032
利益剰余金	32, 869	33, 095
自己株式	$\triangle 3,947$	△3, 947
株主資本合計	37, 111	37, 337
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1	△132
その他の包括利益累計額合計	1	△132
非支配株主持分	1, 131	1,073
純資産合計	38, 245	38, 278
負債純資産合計	94, 211	108, 419

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)
売上高	50, 498	66, 192
売上原価	38,766	51, 184
売上総利益	11,731	15, 007
販売費及び一般管理費	9, 690	13, 761
営業利益	2,040	1, 245
営業外収益		
受取利息	7	14
保険解約返戻金	11	_
貸倒引当金戻入額	-	0
受取損害賠償金	_	35
その他	13	57
営業外収益合計	32	107
営業外費用		
支払利息	24	113
貸倒引当金繰入額	0	_
消費税差額	15	_
為替差損	5	22
その他	8	44
営業外費用合計	54	180
経常利益	2,017	1, 173
特別利益		
固定資産売却益	_	11
その他	0	_
特別利益合計	0	11
特別損失		
固定資産除却損	0	22
役員退職慰労金	_	110
その他	0	0
特別損失合計	0	133
税金等調整前四半期純利益	2,017	1,050
法人税、住民税及び事業税	870	614
法人税等調整額	△102	△258
法人税等合計	768	356
四半期純利益	1, 248	694
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)		△37
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,248	732

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)
四半期純利益	1, 248	694
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	$\triangle 0$	△154
その他の包括利益合計	$\triangle 0$	△154
四半期包括利益	1, 248	539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 248	598
非支配株主に係る四半期包括利益	_	△58

(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はございません。